

総合的芸術祭基本構想について

1 これまでの文化芸術施策の展開【P3～4】

本区におけるこれまでの文化芸術施策は、音楽のみにとどまらない、他の芸術分野の活性化もイメージして練られた墨田区音楽都市構想（1988年）を皮切りに、墨田区文化芸術振興基本条例（2012年）と同基本方針（2013年）に基づき展開してきた。施策の方向性は、誰もが文化芸術活動に触れて鑑賞できること、表現・活動をするための機会提供と環境整備、伝統文化の顕彰・保存・継承、文化芸術活動を通じた地域コミュニティの醸成とまちの活性化などであり、すみだトリフォニーホールの開館（1997年）、すみだ北斎美術館の開館（2016年）など、様々な地域資源、文化資源の蓄積に繋がっている。

2 今後の施策の方向性【P4～6】

社会状況の変化を背景に、様々な分野との有機的な連携を求める文化芸術基本法の改正の趣旨や、これまでの施策の展開を踏まえて、文化芸術そのものの振興だけでなく、多様な分野を含めたかたちで展開していく。

文化芸術活動への参加や地域の文化資源の活用は、地域資源の再発見などを通じて地域への誇りや愛着であるシビックプライドを高める効果や、各種の企画実施によるシティプロモーション上の効果も期待できるため、コミュニティをより強く結びつけ、地域課題を解決していく力である「地域力」の着実な向上に繋がるよう、文化芸術施策を展開していく。

3 総合的芸術祭の概要【P7～24】

(1) 名称 ～すみだ五彩の芸術祭～【P8～9】

「墨」という素材は黒の単色ではなく、墨の種類やその濃淡によって様々な色・表情を表現することができるという「墨に五彩あり」という言葉から着想している。住み続けたい、働き続けたい、訪れたいまちは、多彩で豊かな色をしていることから、「すみだ五彩」を芸術祭の名称とする。

(2) 企画方針 ～5つのすみだらしさ～【P9～10】

「すみだ五彩の芸術祭」では、人を中心にしたものづくり、歴史、地形・土地、音楽など5つのすみだらしさを掘り下げながら、作家や地域の方々の様々なストーリーのもと企画を展開し、鑑賞を通じて人と人とのつながりを再認識し、日々暮らしている街を別角度から見ることきっかけとしていく。

(3) コンセプト ～発気揚々（はっきようよう）～【P10～11】

相撲で用いられる「はっけよい」の語源となった言葉をコンセプトに用い、「元気を出して、頑張って取り組もう」といった意味を込めて芸術祭のキーワードとした。

(4) 主な企画内容【P12～13】

企画方針に基づき、次の類型で企画内容を検討していく。なお、規模、招聘する作家等については、実行委員会において協議、決定していく。

① 自主企画

実行委員会が作家を招聘するなどして実施する企画

② 共催企画

すみだトリフォニーホールやすみだ北斎美術館など、区内の文化芸術施設や団体と連携して行う企画

③ 公募企画

一般からの応募を審査し、実施する公募企画（アートプロジェクト「隅田川 森羅万象 墨に夢」事業における公募の枠組みと同様のものを想定している。）

④ 連携企画

異なる主催者が行う催事事業等のうち、芸術祭の趣旨に沿った事業であって、相互の広報協力等による相乗効果が期待できる企画

(5) 開催場所【P13～15】

区内全域を対象として展開を想定しつつ、特にすみだトリフォニーホール（小ホール）、すみだパークシアター倉及びギャラリー、すみだ生涯学習センター（ユートリヤ）はアートサイトとしての活用を予定する。

(6) 実施体制【P15～18】

実行委員会の主催により実施する。実行委員会には事務局を置き、芸術祭の企画運営を行う。

(7) 広報宣伝活動【P18】

区外の方にすみだの魅力を広く周知することはもとより、区民が芸術祭を通じてより深く地域のこと知り、その魅力についての伝え合いをしたり、芸術祭における各種の活動への参加の契機としてもらうことができる効果的な広報宣伝活動を行う。

(8) 事業規模【P19】

「すみだ五彩の芸術祭」の具体的な事業規模は、実行委員会において、総合的芸術祭としてふさわしい事業規模や内容について協議のうえで定めることとする。

(9) 事業評価・効果検証方法【P19～20】

- ・ 来場者アンケート
- ・ 経済波及効果やメディア露出等の測定
- ・ SNS を活用した分析
- ・ ロジックモデルに基づく成果指標について開催前・後等の調査

(10) スケジュール【P24】

令和7年6月 基本構想の策定・令和7年度墨田区議会定例会6月議会地域産業都市委員会への報告

10月 記者発表会・プレスリリース

令和8年1月 プレイベントの開催・公募企画募集の開始（～2月）

3月 作品制作・ワークショップの実施（～8月）

9月 総合的芸術祭の開催（～12月）